

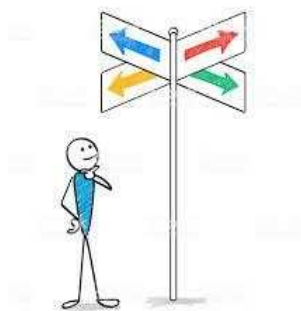
進路通信

伊丹市立松崎中学校第3学年
第2号

令和2年(2020年)4月17日(金)

どうしようかな。

小学校から中学校に進学することは、最初から決まっていた。ですから、どこの中学校に行くかを決めればよかっただけで選択肢としてはせいぜい「松中か、それ以外の中学校」くらいでしょう。満6歳から15歳まで日本では義務教育ですから、嫌でも中学校（義務教育学校の中等部・特別支援学校の中等部も含む）に進学することとなりますので、みんなもそうしているのです。今号では、進路について大雑把な説明をしますね。よろしくお願いします。



さて、中学校卒業後はどうしますか。中学校進学とは比べものにならないほどの選択肢がありまして、大きく分ければ「就職」か「進学」です。

まずは就職について簡単に説明します。経済的に自立したい場合や、家庭を経済的に支える場合に選ぶ選択肢です。家業を継ぐためや、知り合いの社長のお世話で就職する「縁故就職」と、職業安定所の指導を受ける「ハローワークを通しての就職」があります。いずれにしても、保護者と本人とでよく考え、仕事を続けられるかどうかについてよく話し合います。また、CMでおなじみのトヨタ工業学園（愛知県）などは高卒の学歴がとれる企業内訓練校ですが、進路指導上はハローワークを通しての就職扱いとなります。ハローワークを通しての就職はできる限り1学期中に結論を出して担任に伝えてください。9月では間に合わないこともあります。ハローワークでは中学校を通して、学卒部門が担当します。仕事をしながら定時制高校に通学する方法もありますが、職場と学校の距離が遠すぎると通いにくくなりますし、仕事終わりの時刻が決まっていないと受けられない授業があり、卒業まで数年かかる場合もあります。

次に進学です。進学先で最も多いのは高校です。正式には高等学校といいます。高校には3つの課程（教育を施す形態）があります。一つ目は中学校と同じ時間に授業を行う「**全日制**」、二つ目は全日制以外の時間帯に授業を行う「**定時制**」、三つ目は自分の都合に合わせて学習する「**通信制**」です。それぞれ、公立と私立があります（私立定時制は兵庫県にはありません）が、公立高校は合格すると必ず入学しなければならない「**専願**」となります。（私立高校は合格しても入学しなくてよい「**併願**」も多く、^{せんがん}多くの高校で選べますが、啓明学院のように専願のみの高校もあります。）

高校以外にも、調理師などの資格を取得するための各種専修学校があります。調理師免許を取れる専門学校の多くは高卒で入りますが、中卒で入学できる専修学校もあります。進学を希望する場合は、早めに行きたい学校を数校決めておき、見学会などに参加するといでしょう。

オープンハイスクール等について

これから受験する高校を決めますが、実際に高校の敷地に入り、学校について説明を受けたり、体験授業を受けたりする行事があります。公立高校では「オープンハイスクール」といいます。私立高校は「オープンキャンパス」や「学校見学会」などいろんな呼び方をします（公立高校と私立高校の違いは次の号で触れます）。

新型コロナの影響で、1学期は各校のオープンハイスクールの開催が難しいかも知れませんが、できるだけオープンハイスクールに参加して、高校の理解を深めてほしいと思います。

進路通信の第1号に[※]第2学区内の公立高校のオープンハイスクールの予定を掲載しました。私立高校についても随時伝えていきますが、参加する時のルールを説明しますのでしっかり読んでください。

〔参加する時のルール〕

- ①申込みが必要な場合は、指定された方法で、期限までに申し込む。
- ②保護者と部活動顧問の両者の承諾と、学級担任への報告が必要です。
- ③学級担任への報告は、申込み後すぐ、「行ってきます券」を提出することになります。
- ④参加後、「行ってきました券」に必要事項を記入し、学級担任に提出します。
- ⑤制服や不要物など、風紀面は松中と同じです。
- ⑥徒歩と電車・バスで移動します。自転車の使用は厳禁とします。
- ⑦欠席する場合は高校に連絡してください。遅刻はありません。
- ⑧私立高校の場合は、見学会の段階である程度判定する学校もあります。
- ⑨自立するという意味では、なるべく自分自身で手続きをしましょう。
- ⑩任意で保険に加入できます（1回100円）。（昨年度の利用率は0%でした。）学級担任に伝えて下さい。

＜行ってきます券の見本＞

行ってきます券 見本

3年組 番 氏名			
行く学校名		参加日時	月 日 曜日（午前・午後）

※第2学区…伊丹市、尼崎市、宝塚市、川西市、猪名川町、西宮市、三田市、丹波篠山市、丹波市の8市1町の区域のこと。公立全日制の普通科と総合学科はこの第2学区内から選んで受検します。その受検方法を「複数志願選抜」といいます。第2学区には芦屋市が入りませんので注意しましょう。（但し、県立芦屋は推薦入試という別の制度で受検可能です。普通科単位制には推薦入試制度があるからです。進路説明会で公立高校の受検制度は周知していきます。）